

「秋田銀行グループ サステナビリティ経営方針」の制定について

株式会社秋田銀行（頭取 新谷 明弘）は、「秋田銀行グループ サステナビリティ経営方針」を制定いたしましたので、お知らせいたします。

近年、SDGs や気候変動に対する関心が世界的に高まるなか、地域金融機関においても社会課題や環境問題に対し積極的に取り組んでいくことが求められています。

当行は、経営理念である「地域共栄」ならびに中期経営計画「価値共創」に基づき、地域の課題に向き合い、本業および社会貢献活動を通じて地域経済の活性化と地域社会の活力向上に取り組んでまいりました。

今般、「秋田銀行グループ サステナビリティ経営方針」を制定することにより、当行グループが地域社会の一員として地域の持続的な発展に貢献していくことをあらためて表明するとともに、重点的に取り組むべき「重要課題」を設定いたします。

記

秋田銀行グループ サステナビリティ経営方針

秋田銀行グループは、「地域共栄」の経営理念のもと、本業を通じた「地域経済の質の向上」ならびに「住みよい地域社会の創造」に主体的に取り組み、地域と当行の価値共創を実現するとともに、地域の一員として社会貢献活動に積極的に参画することで持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

こうした取り組みにより地域と当行の価値を高め、地域から必要とされる金融グループになることを目指します。

サステナビリティ経営：環境・社会・経済の持続可能性への配慮により、事業の持続可能性向上をはかる経営

SDGs：2015年に国連で採択された持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）のこと。2030年までに解決すべき世界的優先課題17目標と目標を達成するための169のターゲットが示されている。



重要課題および関連するSDGsゴール

サステナビリティ経営方針の制定にともない、「ステークホルダーの関心度」および「当行グループの事業に対する影響度」を踏まえ、重点的に取り組むべき「重要課題」を設定しています。

重要課題	主な取り組み	重要課題に関連するSDGsゴール
地域経済の質的向上	<ul style="list-style-type: none"> ○起業・創業支援(<あきぎん>STARTUP Lab) ○あきた未来塾 ○事業承継・M&Aニーズへの対応 ○成長分野支援 ○地域商社事業 ○人材支援 ○地方創生・まちづくり支援 	
住みよい地域社会の創造	<ul style="list-style-type: none"> ○あきぎん長生きプロジェクト ○PPP/PFI 	
地球環境への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ○再生可能エネルギーへの取り組み ○気候変動への取り組み ○環境に配慮した職場づくり 	
より良い金融サービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> ○ライフステージに応じたサポート ○店舗ネットワークの最適化 ○デジタル技術によるサービス向上 ○キャッシュレス化への対応 ○金融経済教育の推進 	
働きがいと人材価値の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○人材価値共創プロジェクト ○女性活躍推進 ○職場環境の改善 	

(注) 2019年10月に制定した「あきぎんSDGs宣言」は、重要課題に関連するSDGsゴールとして再構成いたします。

(以 上)